

職員の皆様へ

2022年3月1日

感染制御部

現在、感染制御部では、「新型コロナワクチン接種（第3回目）後の有害事象」に関する研究を行っています。健康管理と有害事象が発生した場合の迅速な治療開始を目的に、この研究では新型コロナワクチン接種後にスマートフォンアプリを用いて収集された副反応情報などを利用させていただきます。収集された情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「スマートフォンアプリ（respon:sum）を使用した新型コロナワクチン接種後の有害事象調査 第3回目接種」

2. 研究の意義・目的

「本研究では、respon:sumで収集した有害事象データを分析し、公開することが目的です。今後、3回目のワクチン接種は他の医療機関、高齢者、一般国民とワクチン接種対象者が拡大していきます。日本における有害事象情報は、これからコミナティを接種する人、ワクチン接種を実施する医療従事者にとっても有用な情報となります。」

3. 研究の方法

対象は千葉大学医学部附属病院の医療従事者です。コミナティ接種後14日間、respon:sumを用いて有害事象を報告させていただきました。収集されたデータ（体温、酸素飽和度、勤務状況、体調、ワクチンの副反応状況、医療機関の受診の有無、解熱鎮痛薬の使用など）を用いて、コミナティ接種後の有害事象を感染制御部で分析します。

研究期間は2022年倫理審査承認後より2024年3月31日までを予定しています。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学附属病院感染制御部の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をし

ますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院 感染制御部
本件のお問合せ先 : 医学部附属病院 感染制御部
医師 猪狩英俊

043 (222) 7171 内線6445